



平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年1月30日

上場会社名 北海道電力株式会社

上場取引所 東大札

コード番号 9509 U R L <http://www.hepco.co.jp>

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 川合克彦

問合せ先責任者 (役職名) 経理部決算グループリーダー (氏名) 林秀博 TEL 011-251-1111

四半期報告書提出予定日 平成25年2月6日

配当支払開始予定日 -

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績 (平成24年4月1日～平成24年12月31日)

(1) 連結経営成績 (累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	418,758	△8.4	△76,420	-	△88,288	-	△90,892	-
24年3月期第3四半期	457,406	12.6	4,618	△85.9	△4,548	-	△13,362	-

(注) 包括利益 25年3月期第3四半期 △91,627百万円 (-%) 24年3月期第3四半期 △15,389百万円 (-%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	△442.13	-
24年3月期第3四半期	△65.00	-

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第3四半期	1,654,892	230,382	13.3
24年3月期	1,618,850	327,280	19.5

(参考) 自己資本 25年3月期第3四半期 219,334百万円 24年3月期 316,274百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	-	25.00	-	25.00	50.00
25年3月期	-	0.00	-	-	-
25年3月期(予想)	-	-	-	0.00	0.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 平成25年3月期の連結業績予想 (平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	577,000	△9.1	△124,000	-	△140,000	-	△144,000	-	△700.46

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 - 社(社名) 、除外 - 社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料P. 6「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 有

④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P. 6「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

25年3月期3Q	215,291,912株	24年3月期	215,291,912株
25年3月期3Q	9,714,606株	24年3月期	9,710,858株
25年3月期3Q	205,578,777株	24年3月期3Q	205,584,687株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表のレビュー手続を実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

なお、業績予想に関する事項につきましては、添付資料P. 5「(3) 連結業績予想に関する定性的情報」および本日(平成25年1月30日)公表の「業績予想(連結・個別)および配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

(参考) 平成25年3月期の個別業績予想 (平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	560,000	△9.1	△127,000	—	△128,000	—	△130,000	—	△632.36

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	4
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	5
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	6
(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	6
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	6
3. 四半期連結財務諸表	7
(1) 四半期連結貸借対照表	7
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	9
(3) 継続企業の前提に関する注記	11
(4) セグメント情報等	11
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

①業績の概況

当第3四半期連結累計期間の売上高は、前年同四半期連結累計期間に比べ386億48百万円減の4,187億58百万円となり、これに営業外収益を加えた経常収益は、388億91百万円減の4,211億85百万円となりました。

一方、経常費用は、前年同四半期連結累計期間に比べ448億48百万円増の5,094億74百万円となりました。

以上により、経常損益は882億88百万円、四半期純損益は908億92百万円といずれも過去最大の損失となりました。

②セグメント別業績

当第3四半期連結累計期間の内部取引消去後のセグメント別業績は次のとおりです。

[電気事業]

当第3四半期連結累計期間の販売電力量は、前年同四半期連結累計期間に比べ2.2%の減少となりました。

この内訳として、電灯・電力では、節電のご協力をいただいた影響などから、1.4%の減少となりました。

また、特定規模需要では、節電のご協力をいただいた影響や、紙・パルプ、鉄鋼業などで自家発電の稼働増により需要を抑制いただいたことなどから、2.9%の減少となりました。

当第3四半期連結累計期間の収支につきましては、収入面では、販売電力量の減少や本州方面への融通電力量の減少などから、売上高は、前年同四半期連結累計期間に比べ402億71百万円減の4,023億76百万円となりました。支出面では、発電設備に係る定期検査費用の減少に加え、石炭火力の稼働を高めることや修繕費・諸経費の削減など経営全般にわたる効率化に努めましたが、泊発電所停止日数の増加による燃料費の大幅な増加などにより、営業費用は、前年同四半期連結累計期間に比べ408億91百万円増の4,809億46百万円となりました。

以上により、営業損益は、785億70百万円の損失となりました。

[その他]

当第3四半期連結累計期間の収支につきましては、収入面では、建設業の売上の増加などにより、売上高は、前年同四半期連結累計期間に比べ16億23百万円増の163億81百万円となりました。支出面では、建設業の売上原価の増加などにより、営業費用は、前年同四半期連結累計期間に比べ15億円増の142億32百万円となりました。

以上により、営業利益は、前年同四半期連結累計期間に比べ1億22百万円増の21億49百万円となりました。

販売及び生産の状況 (電気事業)

1. 販売の状況

販売電力量

(単位:百万kWh)

		当第3四半期 連結累計期間 (A)	前第3四半期 連結累計期間 (B)	増 減 (A)-(B)	前年同 四半期比% (A)/(B)	前連結会計年度
特定規 模需要 以外	電 灯	8,179	8,325	△ 146	98.3	12,078
	電 力	1,434	1,420	14	101.0	2,651
電灯電力計		9,613	9,745	△ 132	98.6	14,729
特定規模需要		12,431	12,801	△ 370	97.1	17,416
合 計		22,044	22,546	△ 502	97.8	32,145

2. 生産の状況

供給電力量

(単位:百万kWh)

		当第3四半期 連結累計期間 (A)	前第3四半期 連結累計期間 (B)	増 減 (A)-(B)	前年同 四半期比% (A)/(B)	前連結会計年度
自 社	(出水率%)	(99.0)	(114.8)	(△15.8)		(111.6)
	水 力	2,821	3,235	△ 414	87.2	3,773
	火 力	17,136	13,380	3,756	128.1	20,564
	(設備利用率%)	(5.7)	(62.9)	(△57.2)		(58.6)
	原 子 力	784	8,599	△7,815	9.1	10,663
	新エネルギー等	84	58	26	144.8	83
計		20,825	25,272	△4,447	82.4	35,083
他 社 受 電		4,234	3,708	526	114.2	4,865
融 通		△ 12	△ 2,972	2,960	0.4	△ 3,429
揚 水 用		△ 21	△ 46	25	47.0	△ 46
合 計		25,026	25,962	△ 936	96.4	36,473

(注) 連結子会社である北海道パワーエンジニアリング(株)及びほくでんエコエナジー(株)からの受電電力量は、他社受電に含めております。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

資産、負債、純資産

資産は、減価償却による電気事業固定資産の減少はありましたが、現金及び預金の増加やたな卸資産の増加などにより、前連結会計年度末に比べ360億41百万円増の1兆6,548億92百万円となりました。

負債は、有利子負債の増加などにより、前連結会計年度末に比べ1,329億39百万円増の1兆4,245億9百万円となりました。

純資産は、四半期純損失の計上による利益剰余金の減少などにより、前連結会計年度末に比べ968億97百万円減の2,303億82百万円となりました。

以上の結果、当第3四半期連結会計期間末の自己資本比率は、前連結会計年度末に比べ6.2ポイント減少し13.3%となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

通期の業績予想につきましては、泊発電所の発電再開時期が未確定であり、需給状況を見通すことができないことから、連結・個別ともに未定としておりました。現在、安全確保を大前提に、一日も早い泊発電所の発電再開に向けた取り組みを進めておりますが、依然として発電再開時期が未確定な状況が続いていることを踏まえ、泊発電所の年度内停止を前提とした業績予想を算定いたしましたのでお知らせいたします。

平成25年3月期の連結業績予想につきましては、収入面では、節電のご協力などによる販売電力量の減少や、本州方面への融通電力量の減少などから、売上高は5,770億円程度と減収となる見通しです。

支出面では、石炭火力の稼働を高めることや修繕費・諸経費の削減など、経営全般にわたり徹底した効率化にグループ一丸となって取り組んでおりますが、泊発電所の長期停止による燃料費の増加などから、費用は大幅な増加となる見通しです。

以上により、営業損益は1,240億円程度、経常損益は1,400億円程度、当期純損益は1,440億円程度と、いずれも過去最大の損失となる見通しです。

これまで未定としてきました平成25年3月期の期末配当予想につきましては、泊発電所の発電停止が続いており、通期の業績予想が極めて厳しい見通しであることから、誠に申し訳なく存じますが、無配とさせていただきます。

25年3月期連結業績予想 (単位:百万円)

	通 期	
		対 前 期 増 減
売 上 高	5 7 7, 0 0 0	△ 5 8, 0 0 0
営 業 利 益	△ 1 2 4, 0 0 0	△ 1 2 7, 0 0 0
経 常 利 益	△ 1 4 0, 0 0 0	△ 1 3 0, 0 0 0
当 期 純 利 益	△ 1 4 4, 0 0 0	△ 7 2, 0 0 0

収支諸元表 (通期)

		通 期
(対前期増減率)		(△2.8%程度)
販 売 電 力 量		3 1 2 億kWh程度
為 替 レ ー ト		8 2 円/\$程度
原 油 C I F 価 格		1 1 3 \$/bl程度
原 子 力 設 備 利 用 率		4 %程度
影 響 額	為 替 レ ー ト 1 円/\$	2 5 億円程度
	原 油 C I F 価 格 1 \$/bl	1 4 億円程度
	原 子 力 設 備 利 用 率 1 %	2 1 億円程度
	金 利 1 %	2 3 億円程度

(注) 今回公表の為替レート及び原油CIF価格は、1月以降それぞれ90円/\$程度、110\$/bl程度として想定しております。

(参考) 25年3月期個別業績予想 (単位:百万円)

	通 期	
		対 前 期 増 減
売 上 高	5 6 0, 0 0 0	△ 5 6, 0 0 0
営 業 利 益	△ 1 2 7, 0 0 0	△ 1 2 5, 0 0 0
経 常 利 益	△ 1 2 8, 0 0 0	△ 1 1 3, 0 0 0
当 期 純 利 益	△ 1 3 0, 0 0 0	△ 5 5, 0 0 0

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

（税金費用の計算）

税金費用は、当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法によっている。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっている。

（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更）

法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更している。これによる影響額は軽微である。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

	(単位：百万円)	
	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
資産の部		
固定資産	1,483,229	1,475,614
電気事業固定資産	1,057,514	1,038,540
水力発電設備	109,918	109,803
汽力発電設備	95,876	95,609
原子力発電設備	280,826	260,694
送電設備	179,846	179,303
変電設備	80,796	81,746
配電設備	269,319	269,422
業務設備	37,148	37,709
その他の電気事業固定資産	3,780	4,251
その他の固定資産	46,539	48,167
固定資産仮勘定	143,692	151,073
建設仮勘定	143,540	150,609
除却仮勘定	151	463
核燃料	95,517	112,143
装荷核燃料	18,648	18,391
加工中等核燃料	76,869	93,752
投資その他の資産	139,966	125,689
長期投資	50,784	47,538
繰延税金資産	6,636	6,527
その他	82,656	71,724
貸倒引当金(貸方)	△111	△100
流動資産	135,621	179,277
現金及び預金	53,593	66,038
受取手形及び売掛金	37,821	39,618
たな卸資産	36,013	49,418
繰延税金資産	1,165	1,456
その他	7,714	23,427
貸倒引当金(貸方)	△686	△681
合計	1,618,850	1,654,892

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
負債及び純資産の部		
負債の部		
固定負債	1,043,372	1,138,988
社債	529,124	479,126
長期借入金	299,621	451,677
退職給付引当金	50,660	47,088
使用済燃料再処理等引当金	70,875	66,950
使用済燃料再処理等準備引当金	7,827	8,147
資産除去債務	79,439	80,810
繰延税金負債	547	151
その他	5,274	5,036
流動負債	232,840	268,750
1年以内に期限到来の固定負債	74,293	117,536
短期借入金	48,700	55,800
支払手形及び買掛金	39,260	42,129
未払税金	10,543	6,680
関係会社事業整理損失引当金	1,863	712
繰延税金負債	23	65
その他	58,155	45,827
特別法上の引当金	15,357	16,771
濁水準備引当金	15,357	16,771
負債合計	1,291,570	1,424,509
純資産の部		
株主資本	314,932	218,897
資本金	114,291	114,291
資本剰余金	21,174	21,174
利益剰余金	197,609	101,572
自己株式	△18,142	△18,141
その他の包括利益累計額	1,342	436
その他有価証券評価差額金	1,342	436
少数株主持分	11,005	11,048
純資産合計	327,280	230,382
合計	1,618,850	1,654,892

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)
営業収益	457,406	418,758
電気事業営業収益	442,647	402,376
その他事業営業収益	14,758	16,381
営業費用	452,787	495,179
電気事業営業費用	440,055	480,946
その他事業営業費用	12,732	14,232
営業利益又は営業損失(△)	4,618	△76,420
営業外収益	2,670	2,427
受取配当金	363	396
受取利息	799	803
持分法による投資利益	352	430
その他	1,154	797
営業外費用	11,838	14,294
支払利息	10,511	11,186
その他	1,326	3,108
四半期経常収益合計	460,077	421,185
四半期経常費用合計	464,626	509,474
経常損失(△)	△4,548	△88,288
繰上準備金引当又は取崩し	4,693	1,413
繰上準備金引当	4,693	1,413
税金等調整前四半期純損失(△)	△9,242	△89,702
法人税、住民税及び事業税	4,104	966
法人税等調整額	△109	43
法人税等合計	3,994	1,009
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△13,236	△90,711
少数株主利益	126	180
四半期純損失(△)	△13,362	△90,892

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△13,236	△90,711
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2,152	△915
持分法適用会社に対する持分相当額	△0	△0
その他の包括利益合計	△2,152	△915
四半期包括利益	△15,389	△91,627
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△15,524	△91,797
少数株主に係る四半期包括利益	135	170

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項なし

(4) セグメント情報等

(セグメント情報)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第3四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年12月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント	その他	計	調整額(注1)	四半期連結 損益計算書 計上額(注2)
	電気事業				
売上高					
外部顧客への売上高	442,647	14,758	457,406	—	457,406
セグメント間の内部売上高 又は振替高	645	55,629	56,275	△ 56,275	—
計	443,293	70,388	513,682	△ 56,275	457,406
セグメント利益	1,595	2,658	4,253	365	4,618

(注) 1 セグメント利益の調整額365百万円は、セグメント間取引消去によるものである。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っている。

当第3四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年12月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント	その他	計	調整額(注1)	四半期連結 損益計算書 計上額(注2)
	電気事業				
売上高					
外部顧客への売上高	402,376	16,381	418,758	—	418,758
セグメント間の内部売上高 又は振替高	665	49,555	50,220	△ 50,220	—
計	403,042	65,937	468,979	△ 50,220	418,758
セグメント利益又は セグメント損失(△)	△ 78,903	1,998	△ 76,905	484	△ 76,420

(注) 1 セグメント利益又はセグメント損失(△)の調整額484百万円は、セグメント間取引消去によるものである。

2 セグメント利益又はセグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っている。

2. 報告セグメントの変更に関する事項

前連結会計年度末より、主たる事業として展開している電気事業のみを報告セグメントとして定め「その他の事業」を報告セグメントから外し、「その他」の区分に変更している。この変更に伴い、前第3四半期連結累計期間のセグメント情報を当第3四半期連結累計期間の区分方法により作成している。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項なし